

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 武蔵の里

目標達成計画

作成日：令和 2 年 12 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	スピーチロックなど、その場で対応出来るものは、職員同士意見を出し合って、その場で改善できる場を作ってはいかがでしょうか。	スピーチロックについて理解し、職員がそれぞれ意識した声かけを行う。	どのような声かけがスピーチロックにあたるのか、スピーチロックについて全体ミーティングで話し合い、普段行っている声かけについて見直す機会を設け、お互いに注意しあえる環境を整える。	6ヶ月
2	18	地域の変化や移り変わりを身近に手にとるようにわかる工夫など楽しみが増すような多様性を見出す方法を模索してはいかがでしょうか。	利用者様に地域のことを知っていただく。	施設周辺や近隣施設などで、地域の季節の移り変わる様子を写真に収め、掲示物(カレンダーなど)を作成することで、新たな地域の魅力の発見につなげる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。